

# 理研グリーンの芝用土壌浸透剤

## ハイブリッド・ソイル・コンディショナー

異なる特徴を持つ界面活性剤をハイブリッド(配合)させることによって、土壌水分を適切にコントロールする土壌浸透剤です。

様々な条件下で使い分けられるよう、界面活性剤の組合せや処方を変えた3商品を取り揃えました。

### ターフの健康は、**土壌環境** から…

根は、植物が生育するために欠かせない水と栄養素を吸収する役割を持っています。ターフを健康に維持するには、まず、根を健康に維持することが重要であり、そのために土壌環境(水分)を整えることは必要不可欠であるといえます。

乾き過ぎない

濡れ過ぎない

ターフを健康に維持

商品名	特長
<b>NEW</b> スカイショットEX	芝への <b>安全性が非常に高く</b> 、低水量散布が可能。 撥水性土壌の改善効果も高い。
アースケア	<b>適度な水分を保持</b> し、浸透力と芝への安全性を兼ね備えた バランスタイプ。
ゴードイレクト	<b>高い浸透力</b> により、土壌の深部まで水分を届ける。 <b>撥水性土壌の改善効果</b> が高い。

### 使用タイミングの目安

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スカイショットEX												
アースケア												
ゴードイレクト												
ベントグラスの生育量												

### 上手な使い方 (例)



or



1回目 (+冬季のドライスポット)

2回目以降

浸透力の高い「ゴードイレクト」で撥水性の改善を行い、その後「アースケア」  
又は「スカイショットEX」を定期的(4週間程度)間隔に散布してください。



規格 | 50×4

### 特長

芝への安全性が非常に高く、夏季高温時の散布やスプレーヤー等の低水量散布に適しています。また、土壌中の撥水性原因物質(有機物等)を除去する効果が高く、長期間撥水性を抑えます。

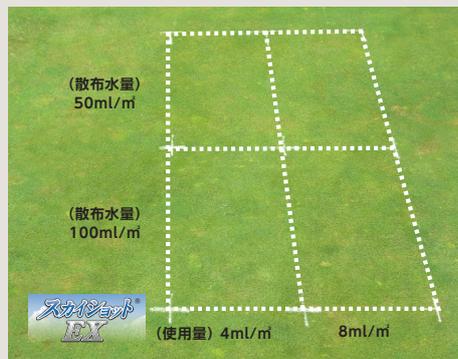
### こんな場面にお勧めします

- ✔ 夏季高温時
- ✔ 低水量散布
- ✔ 撥水性土壌の改善

**高い安全性!**

項目	標準				
	弱	1	2	3	高
浸透力					
安全性					
撥水性の改善					

### ● 安全性試験



試験場所：(株)理研グリーン  
グリーン研究所  
ベントグラス圃場  
(グリーン管理)  
供試資材：スカイショットEX  
4.8ml/m<sup>2</sup>  
散布水量：50、100ml/m<sup>2</sup>  
(後散水無し)  
散布時期：2019年8月6日  
(気温：25.6～  
31.7℃)  
調査日：2019年8月9日  
(散布3日後)

本剤施用量4ml/m<sup>2</sup>、水量50、100ml/m<sup>2</sup>ではベントグラスに影響は見られなかった。  
なお、施用量8ml/m<sup>2</sup>、水量50、100ml/m<sup>2</sup>では一時的に軽微な黄化症状が見られた。

使用場所	使用目的	使用量	散布水量	散布間隔
日本芝 西洋芝	ドライスポット 予防・治療等	1.0～2.0ml/m <sup>2</sup>	0.1～0.5ℓ/m <sup>2</sup>	4～6週間

### 製品規格

成分：非イオン系特殊界面活性剤等・・・100%  
性状：無色～淡黄色透明粘性液体  
比重：1.04 (20℃)

消防法：危険物非該当

安全性：普通物 (毒劇物に該当しないものを指して  
いう通称)

### 使用上の注意

- ・高濃度で散布する場合、散布後に十分な散水を行い、葉面に付着した成分を土壌に落としてください。
- ・初めて混用散布する場合は、事前に試行ください。
- ・夏季高温時には散布水量に注意し、高濃度での散布は控えてください。
- ・眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- ・皮膚に付着しないように注意してください。皮膚に付着した場合は直ちに石けんでよく洗ってください。
- ・飲み込まないように注意してください。飲み込んだ場合は、直ちに医師の手当てを受けてください。
- ・散布液や使用器具の洗浄廃液は河川、湖沼、水路等に流入しないよう注意し、使用後の空容器は散布場所などに放置せず適切に廃棄してください。
- ・密栓し、直射日光を避け、食品と区別し、小児の手の届かない所で保管してください。



〒110-8520 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 8F  
TEL.03(6802)8571 FAX.03(6802)8577 <http://www.rikengreen.co.jp>

- 札幌駐在 TEL.011(595)7401 FAX.011(595)7402 大阪支店 TEL.06(6871)1691 FAX.06(6871)1811  
仙台支店 TEL.022(222)9599 FAX.022(267)6505 福岡駐在 TEL・FAX：大阪支店にて代行受付  
東京支店 TEL.03(6802)8943 FAX.03(6802)8953 グリーン研究所 TEL.0538(58)1282 FAX.0538(58)1714  
静岡支店 TEL.054(283)0691 FAX.054(291)4261 福田工場 TEL.0538(55)5108 FAX.0538(55)5104  
名古屋支店 TEL.052(218)3060 FAX.052(218)3061

理研グリーン・パートナーショップ